

ふるさと室蘭人

ふるさとの海の安全を守る

世界をつなぐ海。室蘭港にも貨物や旅客を乗せて、世界・全国各地から年間8千隻もの船舶が入港している。海上保安官は、海の警察、消防・救助などの任務にあたり、海の安全を常時見守っている。

及川さんは、室蘭海上保安部の巡視船「えとも」の船長。道内に2隻しかない特殊警備船で指揮を執り、不審船やテロの警備、海難救助などを行っている。及川船長は室蘭出身。「ふるさとの海を守る任務は感慨深い。美しい港まちの安全確保に努める」。昭和40年に起きたタンカー火災事故「ヘイムバード号」の黒煙が今でも生々しい思い出になっている。「小学生だったが、鎮火まで28日間という大災害を目の当たりにして海難事故の恐ろしさ、安全の尊さを実感した」と話す。及川船長自身も幼いころ

室蘭海上保安部 巡視船えとも船長
及川昇さん



巡視船「えとも」は、昭和57年に就航。警備救難艇のほか、高速のゴムボート4隻を搭載し、北の海を警備している。

海上で救助された経験があるという。「父と釣りに出かけ、追直漁港から手漕ぎボートで沖に出たとき、平穏だった海が急変。遭難しかけたときに漁船に救助された。海上は、陸上では考えられない急激な気象の変化があることを身をもって思い知ったと振り返る。

海難事故等で救助にあたる潜水士を描いた映画により、海の安全を守る海上保安官への尊敬が高まっている。及川船長は「海に出かけるときは、ライフジャケットを必ず着用すること。万が一の事故に備えることがルール。防水機能の携帯電話も携行してほしい。海難事故は、ちょっとした油断や不注意から起こる」と注意を呼びかけるとともに、海難事故の緊急通報118番の利用を促している。

天然の良港である室蘭港。その安全は、海上保安官たちによって守られている。

発行日/平成18年7月1日 通巻/904号
印刷/北海・室蘭経常共同企業体

プールで泳ぼう

中島スポーツセンター(プール) 7月10日オープン

区分	1人1回	回数券(6回分)
一般	400円	2,000円
65歳以上	300円	1,500円
高校生	150円	750円
小・中学生	70円	350円

開館時間 10時～19時
休館日 月曜日
《詳細》中島スポーツセンター ☎450800

プールを9月30日まで行い、11月1日から3月31日まではスケートリンクとして営業します。

本室蘭小学校プール(無料) 7月1日から8月31日まで一般開放

時間 月～金…15時～17時30分、土曜日…13時～17時30分、日曜日・祝日・夏休み期間…10時～17時30分(12時～13時は休憩時間)

《詳細》体育館 ☎447521

海でレジャーを楽しむ季節がやってきた

7月22日

イタンキ海水浴場 オープン

8月11日まで

《詳細》観光協会 ☎230102

大黒島&夕日まつり inエンルム

日時 7月29日(土) 12時～20時
会場 エンルムマリーナ室蘭
内容 新鮮な魚介類の販売、フリーマーケット、ゲームなど

●フリーマーケットの出店者募集●
出店料 1区画500円(2m×2m)
申込方法 電話で
《詳細》酒本 ☎21111

固定資産税・都市計画税第2期、固定資産税(償却資産)第2期、国民健康保険料第2期は、7月31日までに納めましょう。《詳細》納税課☎2314、保険年金課☎3024

